

地域産業委員会 令和2年6月15日・16日
地域力推進部 資料1番
所管 地域力推進課

「青少年健全育成のための大田区行動計画（第七次）」
策定支援業務委託事業者選定結果について

1 選定事業者

名称：株式会社ジャパンインターナショナル総合研究所
所在地：京都市右京区西京極西池田町9番地5 西京極駅前ビル6階
(東京支社 文京区本郷三丁目23番1号 クロセビア本郷6階)

2 委託期間

令和2年6月下旬（契約締結見込み）から令和3年3月26日

3 応募事業者数

4事業者

4 選定経過

公募期間	令和2年3月11日から4月3日
一次審査（書類審査）	令和2年4月15日
一次審査結果通知	令和2年4月17日
二次審査（プレゼンテーション）	令和2年6月3日
二次審査結果通知	令和2年6月5日

5 選定基準

段階	評価項目	配点	第一順位者の得点
一次 審査	基本的な考え方、取組みの姿勢、 関係知識・情報量、課題抽出能力	20	16.0
	策定にあたっての提案能力、 資料・報告・計画書の作成能力	20	15.4
	進行管理・策定支援体制	10	6.0
	他区市町村の業務受託実績	10	5.3
	見積り価格	10	6.0
二次 審査	企画提案内容の専門性及び具体性、 現状分析及び計画策定への取組み 方針、事業者としての適格性	30	22.8
合計		100	71.5

6 選定理由（概要）

- 子ども・若者育成支援推進法に定められた計画策定の目的を理解し、同大綱、東京都子ども・若者計画を踏まえるとともに、大田区における各関連計画との整合を図り、青少年をめぐる各課題の解決に向けた方向性を含め総合的に提案していた。
- ひきこもり、インターネット環境等の今日的課題についての問題意識が高く、また、多面的な情報収集とともに、国における動向等を踏まえた分野別対応策を明示していた。
- ユニバーサルデザイン基準に基づき、見やすさ、わかりやすさをコンセプトとした計画書を策定する方針が認められた。
- 大田区の青少年をめぐる課題解決に向けた強い意欲が示されるとともに、質問にも的確に応答していた。
- 計画策定において、主担当チームの業務実施をバックアップするスタッフを確保する体制を整備しており、計画策定における情報連絡、調整等の実効性が確保されているなど、円滑な業務遂行が認められた。

以上の点などが優れていたことから、候補事業者第一順位に選定した。